

### 研究発表に関する指針

本学会の重要な目的の一つは、未発表も含めた最新の研究成果を共有し活発な議論と情報交換を行うことである。この目的を達成するため、研究発表に関する以下の指針を定める。

1. 参加者間相互の信頼関係を著しく損なう、以下のような行為は禁止とする。  
口頭発表会場とポスター会場で発表された生データを、発表者の承諾なしに写真撮影・ビデオ撮影・録音すること。  
研究内容について、発表者の承諾なしにSNS等で第三者に公開すること。
2. 発表に際しては、研究の核心となる分子名、方法、理論、アイデアなどを伏せて発表することは、できるかぎり避ける。
3. 特許申請などに関わる情報の取り扱い、発表者の自己責任とする。

2018年9月14日 制定  
特定非営利活動法人 日本分子生物学会 第20期理事会

## 海外若手研究者招聘企画採択者一覧

第41回日本分子生物学会年会の海外若手研究者招聘企画には、組織委員会による選考の結果、次の21名が採択されました。なお、採択者には旅費補助として、欧米豪在住の場合15万円、アジア在住の場合10万円が支給されます。

演題番号	氏名	所属
2PW2-15-6	明楽 隆志	University of Pennsylvania, USA
2P-0439 (2PW2-05-3)	足立 健次郎	Max Planck Institute for Molecular Biomedicine, Germany
1P-0433	熱田 勇士	Harvard Medical School, USA
1P-0465	阿部 洋典	Cincinnati Children's Hospital Medical Center, USA
3P-0466	伊藤 正芳	Janelia Research Campus, Howard Hughes Medical Institute, USA
3P-0230 (3AW-04-3)	大場 陽介	Max Planck Institute for Biology of Ageing, Germany
1P-0342	岡本 直樹	University of California, Riverside, USA
2P-0186 (2PW1-03-2)	金原 秀一	University of Wisconsin, USA
2P-0372 (2AW-08-5)	齋藤 諒	Friedrich Miescher Institute for Biomedical Research, Switzerland
3P-0568	沈 佳玲	The University of Hong Kong, China
2P-0132 (1PW1-03-3)	塩田 仁志	Brigham and Women's Hospital/Harvard Medical School, USA
2P-0387	高岡 勝吉	Max Planck Institute for Biophysical Chemistry, Germany
2P-0491 (3PW-15-3)	田淵 理史	Johns Hopkins University School of Medicine, USA
2P-0641	樽本 雄介	Cold Spring Harbor Laboratory, USA
2P-0416	能丸 寛子	Albert Einstein College of Medicine, USA
2P-0417 (1PW2-05-3)	廣瀬 健太郎	University of California, San Francisco, USA
3P-0352 (3PW-08-2)	村上 重和	Georgetown University, USA
2P-0361	森岡 翔	University of Virginia, USA
2P-0388 (1PW1-10-4)	柳田 絢加	University of Cambridge, UK
2P-0490 (1PW-16-5)	山口 裕嗣	Stanford University, USA
1P-0425 (1AW-12-4)	吉原 栄治	Salk Institute, USA

(50音順)